国語　たしかめシート　一―①　　　　名前

**ことわざ**

一　次の意味のことわざを、後のア～エから選び、記号で答えなさい。

　①　住み慣れれば、住み心地がよくなるものである。

　②　急ぐときは、危険な近道よりも、遠回りでも安全な道を選ぶほうがよい。

　③　何かをすれば、思いがけない災難にあう。また、何かをやってみれば、思いがけない幸運

にあう。

　④　つらくてもがまん強くしんぼうすれば、成功する。

ア　急がば回れ　　　　　　　　　イ　犬も歩けば棒に当たる

　　　ウ　石の上にも三年　　　　　　　エ　住めば都

　①　　　　　　　　②　　　　　　　　③　　　　　　　　④

**敬語**

二　次の表現を、〈　　　〉の指示に従って、敬語を使った表現に直しなさい。

1. これは、ぼくの本だ。

　　　 ↓〈ていねい語を使った表現〉

　②　校長先生が、来ました。

　↓〈尊敬語を使った表現〉

③　明日、行きます。

　　　 ↓〈けんじょう語を使った表現〉

**熟語の構成**

三　次の漢字の組み合わせに当てはまる熟語を、後のア～カから選び、記号で答えなさい。

1. 似た意味をもつ漢字の組み合わせ
2. 反対の意味をもつ漢字の組み合わせ
3. 上の漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ

ア　新年　　　イ　南北　　　ウ　苦楽

エ　河川　　　オ　良好　　　カ　親友

**漢字チャレンジコーナー**

①～④は　　　線部の読み方を平仮名で、⑤～⑧は　　　線部の漢字を楷書で書きましょう。

（⑤～⑧は送り仮名が必要な場合もあります。）

① 額にあせをかく。

② 仲間を率いる。　　　　　　　　　　　　 いる

③ 車窓からながめる。

④ 誠実な人がら。

⑤ 知人をたずねる。

⑥ 不足をおぎなう。

⑦ 家にしょうたいする。

⑧ 会社につとめる。

国語　たしかめシート　一―②　　　　名前

**漢字の部首**

一　次の漢字の部首の名前を、後のア～オから選び、記号で答えなさい。

1. 説　　　　　　②庫　　　　　　③節　　　　　④関

ア　たけかんむり　　　　イ　ごんべん　　　　ウ　もんがまえ

エ　しんにょう　　　　　オ　まだれ

**文法―文節分け**

二　次の文を分節に分け、その区切りに「 ／ 」を書きなさい。

　①　ぼくは学校へ行く。

　②　桃太郎は猿とキジと犬と一緒に鬼ヶ島へ鬼退治に行きました。

**文法―単語分け**

三　次の文を単語に分け、その区切りに「 ／ 」を書きなさい。

　①　わたしの将来の夢は、デザイナーになることです。

　②　浦島太郎は、助けた亀に連れられて、竜宮城へ行きました。

**漢字チャレンジコーナー**

①～④は　　　線部の読み方を平仮名で、⑤～⑧は　　　線部の漢字を楷書で書きましょう。

（⑤～⑧は送り仮名が必要な場合もあります。）

1. うまく工夫する。
2. 優しい人。　　　　　　　　　　　　　しい
3. 危うく転びかけた。　　　　　 　　　　うく
4. 生野菜が傷む。　　　　　　　　　　　む
5. 大気がおせんされる。
6. 客をでむかえる。
7. あざやかな色。
8. 絵をえがく。

国語　たしかめシート　一―③　　　　名前

**接続する語句**

一　次の　　に当てはまる接続する語句を、後のア～オから選び、記号で答えなさい。

①　来週は試験だ。　　　、今週は頑張って勉強しておこう。

②　飲み物はコーヒー、　　　、紅茶からお選びください。

③　人気商品を買いに行った。　　　、残念ながら売り切れだった。

④　わたしは毎日野菜を食べる。　　　、健康にいいからだ。

ア　しかし　　　　　イ　すなわち　　　　　ウ　だから

エ　または　　　　　オ　なぜなら

**指示する語句**

二　次の　　　線部の、指示する語句が指し示す内容に、　　　線を引きなさい。

　①　父が説教を始めた。それは、ぼくにとっては耳の痛い話だった。

　②　山口さん、大竹さん、香川さん、以上がクラス代表の選手に選ばれました。

　③　彼はこう宣言した。「次のテストで必ず百点をとる。」

**古文―歴史的仮名遣い**

三　次の歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直し、すべて平仮名で書きなさい。

①　ゐる

②　よそほひ

③　いふ

　④　よろづ

　⑤　まうづ

　⑥　なむ

**漢字チャレンジコーナー**

①～④は　　　線部の読み方を平仮名で、⑤～⑧は　　　線部の漢字を楷書で書きましょう。

（⑤～⑧は送り仮名が必要な場合もあります。）

①　町内の集いに出る。　　　　　　　　　　い

　②　食物が乏しい。　　　　　　　　　　　　しい

　③　速やかに報告する。　　　　　　　　　　やか

　④　社会に貢献する。

⑤　靴をはく。

　⑥　庭のそうじをする。

　⑦　敵にはんげきする。

　⑧　長いきゅうかをとる。

国語　たしかめシート　一―④　　　　名前

**故事成語**

一　次の故事成語の読み方を平仮名で書き、その意味として当てはまるものを、後のア～ウから選び、記号で答えなさい。

①　矛盾　　読み　　　　　　　　　　　　意味

②　推敲　　読み　　　　　　　　　　　　意味

③　蛇足　　読み　　　　　　　　　　　　意味

ア　不必要なもののこと。

イ　話のつじつまが合わないこと。

ウ　文章や詩の表現を何度も練り直すこと。

**文法―主語と述語**

二　次の文の主語に　　　線、述語に　　　線をそれぞれ引きなさい。

　①　父が会社へ行く。

　②　小学生さえ完走した。

　③　その歌は、わたしも好きだ。

**漢字の音訓**

三　次の熟語は二通りの読み方ができます。文に合う適切な読み方を、それぞれ（　　）の中に平仮名で書きなさい。

①　風車　　　ア　お祭りで風車を買った。（　　　　　　　　　）

　　　　　　　イ　風車の力で麦をひく。 （　　　　　　　　　）

②　色紙　　　ア　色紙にサインをしてもらう。（　　　　　　　　）

　　　　　　　イ　色紙で鶴を折る。　　　　 （　　　　　　　　）

　③　生物　　　ア　生物はいたみやすいので、冷蔵庫に入れて早めに食べましょう。

　　　　　　　　　　（　　　　　　　　）

イ 森にすむ生物の多様性を守らなければならない。

　　（　　　　　　　　）

**漢字チャレンジコーナー**

①～④は　　　線部の読み方を平仮名で、⑤～⑧は　　　線部の漢字を楷書で書きましょう。

（⑤～⑧は送り仮名が必要な場合もあります。）

①　多くの時間を費やす。　　　　　　　　　　やす

　②　申し出を承る。　　　　　　　　　　　　　る

　③　鋭い刃物。　　　　　　　　　　　　　　　い

　④　趣のある庭園。

⑤　チームをいせきする。

　⑥　けいぞくは力なり。

　⑦　ゆるやかな坂道。

　⑧　恐竜がぜつめつする。

国語　たしかめシート　一―⑤　　　　名前

**さまざまな表現技法**

一　次の文で使われている表現技法を、後のア～カから選び、記号で答えなさい。

1. 今のこの時間を大切にしよう、後悔はしたくないから。
2. 赤ちゃんの小さな手は、まるでもみじの葉っぱのようだ。
3. 春一番が、後ろからわたしの背中を強く押した。

ア　反復　　　　イ　　　　　ウ

エ　倒置　　　　オ 対句　　　　カ　体言止め

**漢字の成り立ち**

二　次の漢字の成り立ちを、後のア～エから選び、記号で答えなさい。

①　想　　　　　　　　　②　末

③　門　　　　　　　　　④　絶

ア　象形　　　イ　指事　　　ウ　会意　　　エ　形声

**文法―単語の分類**

三　次の文の　　　線部の品詞を、後のア～カから選び、記号で答えなさい。

　夜空①を見上げると、②星が③美しくまたたいていた。

　　　①　　　　　　　　②　　　　　　　　③

ア　動詞　　　　　イ　名詞　　　　　ウ　形容詞

エ　副詞　　　　　オ　助詞　　　　　カ　助動詞

**漢字チャレンジコーナー**

①～④は　　　線部の読み方を平仮名で、⑤～⑧は　　　線部の漢字を楷書で書きましょう。

①　彼は十年来の知己だ。

　②　所望のものは何ですか。

　③　罪を償う。　　　　　　　　　　　　　　　　　う

　④　対句表現を使う。

⑤　びせいぶつを研究する。

⑥　思わぬはじをかいた。

⑦　いっさいお断りだ。

⑧　ゆうわくに負けない。